



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1995号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市梅名393-1 プケ東海三島
TEL(055)984-0120
会長 諏訪部照久 幹事 千葉 慎二



広重版画より 三島 朝霧

第2058回例会

2015.2.5雨

司会 三田明宏君

国歌斉唱 四つのテスト

ロータリーソング 「奉仕の理想」
指揮 栗原達治君

会長挨拶 会長 諏訪部照久君

皆さん今日は、いよいよ苗栗ロータリークラブ訪問は来月となりました。台湾は親日国で、お付き合いし易い国の一つだと言われています。それは、少し古いデータですが以下でわかります。2006年の世論調査「台湾で一番好かれている外国人は」①日本人27.1%②米国人22.2%③中国人11.1%④韓国人9.3%でした。同じく2008年の世論調査「中国、米国、日本、韓国の4カ国の中で、全体的にいてあなたはどこの国に最も好感を持っているか」①日本40.8%②米国27.8%③韓国5.4%④中国5.1%でした。これは何故か?ですが、日本の台湾統治時代に列強国の優等生として世界にアピールすべく、また持ち前の日本精神を発揮して、台湾の強化改造に乗り出した。列強各国の搾取型植民地支配とは違い、獲得した領土を日本国内と同じように扱う“内地延長主義”をとった。各地に学校を建てて児童の進学率は3.8%から71.3%に向上させた。又、各地に病院を建設し“解決不能”と言われていた台湾の衛生状況は一新された。そしてアジア最大級の水力発電所(今も水力発電量の半分を供給)が作られ電気は台湾中に通うようになり、八田興一の作った烏山頭ダムは台湾の農業生産を飛躍的に向上させた。しかも日本時代に建てられた台湾総統府は現在も大切に使われているなど、こうした台湾のインフラ整備に意欲を傾けた偉人達と台湾全土で忠実に任務にあたった警察官や学校教師達のおかげで台湾人は次第に日本人を敬愛するようになったからだ、とのこと。これらについては「中華圏では植民地化が長い地域ほど発展している」との台北市長発言(15.2.4の産経新聞掲載)で裏付けられます。

上記の任務は義務的ではなく、まさに四つのテストの“好意と友情を深めるか”の信念に基づいて行動したと思います。日本国が近隣諸国に歴史認識の違いを問われている昨今、逆に四つのテストの“真実かどうか”を近隣諸国に問いたくありません。さて皆さんはどう思われますか。

“こんにちは、ようこそ”

ビジター 木村智昭君(沼津北RC)
紀平幸一君(伊豆中央RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正率
前々回	38/44	86.36%	40/44	90.91%
今回	38/44	86.36%	会員総数	48名

欠席者 石井(彰)君、遠藤(正)君、登崎君、長田君、橋本君、花房君

幹事報告

幹事 千葉慎二君

- ①今月は世界理解月間。今日はクラブフォーラム。国際奉仕委員会、野田委員長。
- ②2月11日(祝・水)10時より三嶋大社にて紀元祭。
- ③第2例会は例会日・例会時間・例会場変更。2月14日(土)御殿場高原ホテルにてIM。
- ④2月19日(木)第3例会。卓話:関本(照)さん ゲストスピーチ
- ⑤2月23日(月)社会奉仕委員会事業、盲導犬デモ+チャリティコンサート みしまプラザホテル 17:30~
- ⑥2月26日(木)第4例会。卓話:平野さん

2014~2015年度
国際ロータリー会長
ゲイリーC.K.ホアン

ロータリーに輝きを

おめでとう

会員誕生日	川真田君、前田(博)君
入会記念日	平野君
結婚記念日	栗原君、三田君、室伏君

スマイルボックス

- ◆ 梶山君、2月2日内孫男児誕生、喜ばしい限りです。喜びのおすそ分け。
- ◆ 伊丹君、今日は寒いですが、春らしくなりました。2月16日(月)・17日(火)・18日(水)と梅まつりをせせらぎ亭にて開催します。しだれ梅30本の香りと滝との取り合わせを見に来てください。無料で開放させてもらってます。
- ◆ 矢岸君、柴崎さん、過日は大変お世話になりました。おかげさまで無事済みしました。ありがとうございます。
- ◆ 窪田君、小牧市場へいくため、早退します。
- ◆ Cテーブル、先月29日、寒い日にテーブル会を開きました。熱いヒレ酒とふぐで、昔話に花が咲く楽しい一晩でした。

卓 話

世界理解月間によせて

国際奉仕委員長 野田和秀君

1905年2月23日がロータリーの創立記念日にあたり、この日から一週間を「世界理解と平和週間」と呼んで、各クラブに世界理解と友情と平和へのプログラムを行うことになっています。当クラブでは、今月28日に台湾苗栗市に派遣する中学生7名への第2回のオリエンテーションを行い、3月21日に出発する予定です。今回が29回目となる交換研修事業です。ロータリーにおける平和については、2012～13年度RI会長の田中作次氏のテーマ「奉仕を通じて平和を」が印象深いですね。この年度のロータリーの友2月号の中に「ロータリーの平和推進運動の流れ」が掲載されていたので、目にとまった何項目かをとりあげますと、

- 1922年 ロサンゼルス大会で「ロータリーの綱領」に平和に関する項を加えることが採択される
- 1923年 セントルイス大会、アメリカ大統領で、ロータリアンのバーチング氏が、「あらゆる地域社会にロータリーができれば、世界の平穏と前進は保証されるでしょう」と語る
- 1942年 ロンドンで開かれたロータリーの平和計画会議は、UNESCOに発展する
- 1945年 国連憲章の起草にロータリアンが協力する
- 1981年 「ロータリー国際理解と平和賞」創設
- 1985年 ポリオ・プラスを発表する
- 1990年 モスクワRCが創立

以上のようにロータリーが組織として平和の推進に貢献してきたことは理解できますし、このところ頻発しているイスラム

過激派のテロが今後も世界を恐怖と不安に陥れるとしても、ロータリーならではの平和推進運動はこれからも力強く続いていくでしょう。

さてここで話は変わりますが、2620地区の一昨年のバスターガバナー、高野孫左衛門(18代)さんの父君であり同じくバスターガバナーの高野本男氏(17代)が昨年9月に逝去されたので、「お別れの会」が11月11日に甲府で行われましたので、別件の用事を兼ねて参列してきました。その時の挨拶状に、ラインホルド・ニーバーの「セレニティの祈り」が印刷されており、本男氏とは面識ありませんが、何か親近感を覚えました。何故かと言いますと、テーブルの上にコピーを置いておきましたが、今から20年以上前でしょうか、ICUの武田清子名誉教授が、「自分と出会う」というシリーズ記事の中で、恩師にあたるラインホルド・ニーバーのこの「祈り」を取り上げておられ、その言葉に甚く感じるところあり、私の義兄に頼んで刻字してもらい今も大切に持っているというわけです。最近また朝日新聞の「人・脈・記」というシリーズ記事で登場されていました。94歳とか。そこでもまたこの「平静を求める祈り」があり、この人にとってこの「祈り」は、あなたもヴァイオリンの魂柱のように不可欠なものだったのでしょうか。記事の最後のところに、日本のキリスト教徒は人口の1%を超えたことがない。「1%でも、周辺に影響を与えるだけのものがあればいいのです。その浸透力を持ち得ているかどうか」とありました。このキリスト教徒をロータリアンに置き換えたらどうなんだろうとふと思いました。因みに、調べてみたら、日本のロータリーの会員数は全人口の0.07%(1万人に対し7人)で、世界では、0.017%(1万人に対し1.7人)です。ロータリーにはロータリーの立派な綱領や心得があります。それと共に、この「祈り」もまた我々が社会生活を送っていく上で、重要な意味を持っていると、世界理解月間に当たり、改めて想う次第です。

**ラインホルド・ニーバーの「祈り」

「神よ、変え得ぬことを受け入れる心の平静さを、
変えるべきことを変える勇気をわれらにお与え下さい。
そして、これら二つを見分ける英知をー」

理事会

- ①2月23日(月)社会奉仕委員会事業、三島西RCが主催者としてチケット販売協力。会員一人一枚以上の協力をお願いします。
- ②例会卓話変更
2月19日 渡邊さん → 関本(照)さんゲストスピーチ
3月12日 亥角さん → 交換中学生歓送会
5月14日 鈴木(郁)さん → 交換中学生報告会
- ③国際交流フェア共催
三島市国際交流協会主催の国際交流フェアに共催参加する。
5月24日(日)11:00～14:00(5月21日の例会日・例会時間・例会会場変更とし、例会扱いとする。担当は国際奉仕委員会)
- ④会員の藤江さんが4月の三島市議選に出馬。クラブの仲間として2月25日(水)に激励会開催の案内をポケットに入れる。
- ⑤ロータリー手帳の文字を大きくするなどのレイアウト変更を、次年度会長幹事にて検討する。
- ⑥元会員の小早川通晃さんが1月下旬にお亡くなりになり、ご親族による密葬がありました。ご冥福をお祈り致します。

(週報担当:坂本和也)

三島西RCテーマ

FTCで楽しくロータリー